

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】令和 4 年 7 月 20 日(2022.7.20)

【公開番号】特開 2021-150163(P2021-150163A)

【公開日】令和 3 年 9 月 27 日(2021.9.27)

【年通号数】公開・登録公報 2021-046

【出願番号】特願 2020-48624(P2020-48624)

【国際特許分類】

H 0 1 R 13/631(2006.01)

10

【F I】

H 0 1 R 13/631

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 7 月 11 日(2022.7.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【0029】

次に、本実施例のコネクタにおいて第 1 ハウジング 10 と第 2 ハウジング 20 を嵌合するための作業手順を説明する。まず、第 2 ハウジング 20 と回転部材 30 とを組み付ける。組付けに際しては、前側部品 31F と後側部品 31R を分離し、前側部品 31F を第 2 ハウジング 20 の外周に対し前方から外嵌するとともに、後側部品 31R を第 2 ハウジング 20 の外周に対し後方から外嵌する。前側部品 31F と後側部品 31R を合体させると、保持溝 33 が構成されると同時に、保持溝 33 に保持突起 26 が嵌合される。以上によって、回転部材 30 と第 2 ハウジング 20 との組付けが完了する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

30

【補正対象項目名】0038

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0038】

第 1 ガイド部 15 と第 2 ガイド部 25 のうち第 2 ガイド部 25 は、突起状のガイド部である。第 1 ハウジング 10 と第 2 ハウジング 20 のうち突起状のガイド部(第 2 ガイド部 25)が形成されていない側の第 1 ハウジング 10 には、螺旋状の誘導部 13 が形成されている。第 1 ガイド部 15 と第 2 ガイド部 25 は、誘導部 13 に突起状のガイド部(第 2 ガイド部 25)を摺接させることによって、互いに嵌合する位置関係となるように相対回転するようになっている。

40